



東北大学災害科学国際研究所

第21回東北大学災害科学研究拠点セミナー
第34回「災害と健康」学際研究推進セミナー

感染症災害に対する創薬基礎研究 ～生物進化の学際融合研究～

感染症はいつも災害です。つまり医療現場は、いつも災害対応状況にあります。感染症対策には、感染制御に加えて積極的に打って出るワクチン・治療薬が挙げられます。この中でも当研究室では、治療薬の創薬研究を中心に行っています。微生物は我々のような真核細胞と異なり、容易に変異を遂げ、薬剤耐性を獲得します。

変異は微生物、特にRNAをゲノムにもつウイルスにとって、容易に獲得されることから、生物進化を早送りで見ることが出来ます。シンプルなウイルスはモデルとして最適です。我々は薬学的、ケミカルバイオロジー的、構造生物学的アプローチをしています。これらの成果について報告します。

なお、今回は感染対策についての実践ではなく、その基礎となる微生物学的基礎研究や創薬研究における苦労した経験についても触れたセミナーになります。災害研究に関連のない方々でも楽しめる内容にいたします。



東北大学災害科学国際研究所
災害感染症学分野 教授

児玉 栄一 先生

2016年より災害感染症学分野教授。日本感染症学会・日本災害医学会所属。東北大学新型コロナウイルス感染症対策班班員。

2022年3月17日（木）
16:00～17:30

WEB開催
(ZOOM)

本セミナーは医学系研究科系統講義コース科目の授業として振替可能です

お申し込み・お問い合わせ

東北大学災害科学国際研究所
「災害と健康」プロジェクトユニット
<http://www.irides-pudh.med.tohoku.ac.jp>

